

38 ハイブリッドカラー良品生産のための地温管理

福島県農業試験場いわき支場・平成12年度農業試験場試験成績概要

- 1 部門名 花き—カラー—環境調節 分類コード 05—06—17000000
2 担当者 渡邊理恵子・矢吹隆夫
3 要 旨

ハイブリッドカラーの夏秋出し栽培では、切り花本数が少ないことや、球根の肥大率が低いために再利用球根が確保しにくいことなどが問題となる。そこで、栽培中の地温の上昇を抑えることが生育にどのような影響を及ぼすかを検討した。

- (1) 地温を25℃以下に抑えることによって、切り花長や切り花重が増大し、切り花品質が向上した。また、切り花本数も増加した。
- (2) 地温を25℃以下に抑えることによって、球根の肥大率が高くなった。
- (3) 栽培ベット内に埋設した塩ビパイプ内に地下水(水温16～18℃)を流すことによって、地温を抑制することが可能であった。

以上のことから、地温の上昇を抑えてハイブリッドカラーを栽培することにより切り花品質が向上し、球根重量を増大させることができる。